

Have a nice PHOTO!

週末、写真を撮りに
出かけよう!

vol. **49**

My Personal Journey

私らしく、旅をする





創立
23周年

最後にたどり着く写真教室

PHaT PHOTO SCHOOL オンラインで学ぼう

本誌「Have a nice PHOTO!」を発行するシー・エム・エスが主宰するPHaT PHOTO SCHOOLは、
2つの受講スタイルで学べるオンライン写真教室です。
プロの写真家が経験と知識を惜しげもなく活用した、初心者でも上級者でも通えるカリキュラムを1年間かけて学べます。

PHaT PHOTO SCHOOLの特長とは?

- ✓ 心をとらえて離さない
写真の撮り方が学べる!
- ✓ それぞれの個性を大切に、
表現力を伸ばします
- ✓ 創立23年の歴史で時代に
合わせバージョンアップしてきた
独自のカリキュラム
- ✓ 時代に合ったオンライン授業で、
ライフスタイルに合わせた
受講スタイルが選べる

選べる2つの受講スタイル

いつでも受講	比較表	ライブ受講
好きな日時に 動画で学ぶ	授業/月1回	決まった日時に ZOOMで学ぶ
動画で講評	宿題/月1回、1枚	授業で講評
毎月	開校月	4・7・10・1月
チャットで回答	質問	授業内で回答
全クラス生徒の講評動画 が見られる	メリット	生徒や先生と直接 コミュニケーションが 取れる
時間に縛られず、 自分のペースで学びたい	こんな人におすすめ	写真仲間をつくって、 雑談もしたい

➡ お申込み・詳細はこちら
E-mail: ppschool@cmsinc.jp

PHaT PHOTO
SCHOOL



➡ 毎月開催される
ワークショップはこちら



➡ お得なフォトサークルの
詳細はこちら



地域×写真をテーマにした無料のフォトマガジン「Have a nice PHOTO!」は、
東急沿線構内(一部駅除く)や全国のカメラのキタムラ、美術館、ギャラリー、カフェ、学校等で配布しています。

※地元や地域の商品をPRしたい自治体や企業のみなさま、カタログなどの企画・編集・執筆・デザイン制作を検討されている方など、ぜひお気軽にご連絡ください。
株式会社シー・エム・エス 出版部 E-mail: info@cmsinc.jp (平日10:00~17:00)

旅に写真はつきもの。
記録しておきたいと思った瞬間が写っているからこそ
その写真にはあなたらしさが写っていると思うのです。
今回は、自分らしく旅を表現する5名の写真家に
好きな旅先を紹介していただきました。
そして、今年も学校ガイドの時期がやってきました。
写真・映像が学べる大学や専門学校をピックアップ。
ぜひ参考にして「写真」の道を歩き始めてみてくださいね。

Have a nice
PHOTO! vol.49

www.HaveANicePhoto.com

CONTENTS

私らしく、旅をする

5

根本絵梨子
堀口拓也
ミスカイケイコ
上田優紀
在本彌生

4

10

写真・映像を学べる大学&専門学校ガイド2024
東京工芸大学芸術学部
大阪芸術大学芸術学部
日本大学芸術学部
日本写真芸術専門学校
新潟デザイン専門学校
PHATPHOTOSCHOOL

18

ひみつにしたい、いいお店。
都立大学



今回の表紙PHOTO
with Leica minilux
photo: Eriko Nemoto

ニュージーランドで2ヶ月間のロング
トレイルを歩き終えた後、大好きなワ
ナカへ滞在しながらサクッと行ける氷
河へ。こんな簡単に氷河って見れてし
まうんだな…と驚く。氷河近くでテン
トを張り、最高の夕日に出会えた。
焦点距離 40mm
Kodak PORTRA 400

Publisher: テラウチマサト
General manager: 速水惟広
Editor in Chief: 堤谷華
Art Director: 新藤岳史
Printing: ジャーナル印刷
Publishing: 株式会社シー・エム・エス

〒104-0031 東京都中央区京橋3-6-6 エクスアートビル1F
tel: 03-5524-6991 www.cmsinc.jp

Cover Photograph: 根本絵梨子

2024年5月21日発行 (不定期刊)

※本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。



私らしく、旅をする

あなたは旅先で何を写真に撮りますか？

人によって旅の楽しみ方が違うように、
そこで何を写真に残すのかも人それぞれ。

例えばそこで見れない景色、
美味しかった料理、

大切な人との記念写真など、
旅の思い出を写真で振り返ってみると
そこには自分なりの旅の楽しみ方が
見えてくるかもしれません。

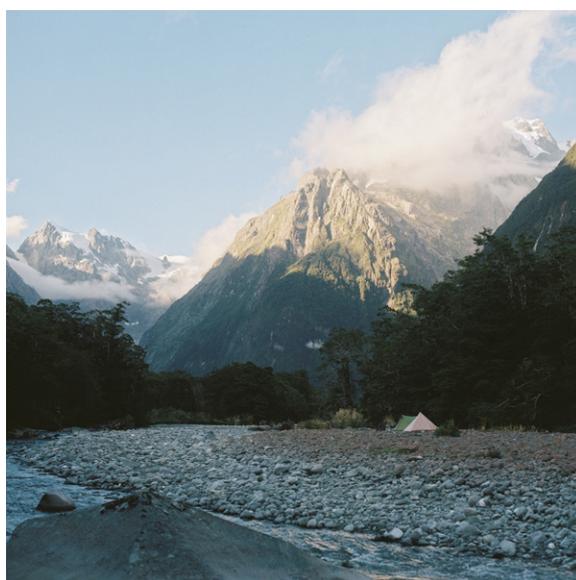
旅をライフワークとして
楽しんでいる写真家たちは、
いったいどんな瞬間を

切り取っているのでしょうか。

My Personal Journey



旅の醍醐味は人との出会い



今までどのような場所を旅してきましたか？

- ▶ アウトドアをするようになってから、ネパールやパタゴニアを中心に南米、ニュージーランドなど。

どんな瞬間を写真に収めることが多いですか？

- ▶ 旅先で出会った人を撮る事が多いです。あとは町も。建物や人はその土地の文化や雰囲気が伝わってきて撮りたくなります。山に登るようになってからはランドスケープも多くなりました。最近木や石に惹かれ、よく撮っています。

好きなまちはどこですか？

- ▶ ニュージーランドのワナカです。2020年に仕事でニュージーランドへ行き、撮影後にワナカを訪れました。湖畔で初めての出会った3人のうち、1人はフォトグラファーで、私と同じハッセルブラッドを持っていたことがきっかけで声をかけてくれました。毎日湖畔で集まり、携帯で連絡を取り合わなくとも集まるご近所さんのような関係がとても心地よくて。2024年にロングトレイルの中で2回目のワナカへ行った時

も、友人とばったり嬉しい再会があったり、ヒッチハイクをして良い出会いがあったり、行く度にいい思い出ができるまちです。

写真について教えてください。

- ▶ 氷河を目の前にキャンプした時の写真です。ここはワナカから1時間ほど。ワナカを拠点に山々を歩くと、想像以上に美しい景色に出会えます。

旅をするときの「マイルール」はありますか？

- ▶ 予定を決めすぎないこと。地元の人におすすめを教えてもらったり、出会いと直感を信じて、その場その場で決めて旅をすること。



ねもとえりこ／群馬県生まれ。代官山スタジオ勤務、アシスタントを経て2016年よりフリーランスの写真家として広告や雑誌などの分野で活動。南米パタゴニアから国内の山々まで、写真を撮りながらアウトドアフィールドを旅する生活を送る。



ローカルの日常に溶け込む旅の記録

今までどのような場所を旅してきましたか？

- ▶ 主にヨーロッパで、寒い季節に旅に出ることが多く、朝の澄んだ空気とやわらかな光が好きです。

どんな瞬間を写真に収めることが多いですか？

- ▶ 愛犬と散歩しているところ、なごやかに立ち話しているところ、カフェのテラスで食事をしているところなど、その土地に暮らす人々の何気ない日常の瞬間。

好きなまちはどこですか？

- ▶ 都市から離れた田舎まちが好きで、今年3月にはイギリスの港町ブライトンに行きました。初めて訪れたのは2020年7月、ロンドンから日帰りの予定で目的地も決めず南へ向かい、辿り着いた先がブライトンと、その隣町のイーストボーン。ローカルパブで声をかけてくれたイギリス人2人組とは、その後も連絡を取り合っていて、先日4年ぶりに再会できました。

写真について教えてください。

- ▶ ブライトンを旅した時の写真です。ローカルパブで仲良くなった友人のジョシュとエマ。パーソナルワークとして撮り続けている「Life with lovely dogs」(愛犬との家族写真) など。

旅をするときの「マイルール」はありますか？

- ▶ 都心から日帰りできる田舎へ行くこと。その土地らしい文化、食べ物や音楽に触れるようにすること。観光マップは使わずに地元の人にお店を聞いたりすること。



ほりぐちたくや／群馬県生まれ。青山スタジオ、写真屋monogram勤務後、渡英。帰国後はJun Yasui氏のローカルアシスタントを経て、2022年に独立。旅先で暮らす人々の日常にお邪魔しながら写真を撮っている。次に行きたい場所はノルウェー。



今までどのような場所を旅してきましたか？

- ▶ 人里離れた山の中や観光地ではない小さな町が多いです。町に滞在しながら撮影をして、また移動して、滞在して、そんな旅をしています。

どんな瞬間を写真に収めることが多いですか？

- ▶ 心が動いた時と光がきれいな時。

好きなまちはどこですか？

- ▶ 北海道の根室市です。2000年に根室出身の友人と一緒に、キャンプ泊をしながら東京-根室を車で往復したことがあって、時間や場所の制限なく自由に動けることが自分の撮影スタイルに合っていることに気がついたんです。根室は私が車で旅をするようになったきっかけの場所です。

写真について教えてください。

- ▶ 2022年、車旅の中で撮影してきた写真を根室で展示する機会があり、その会場近くで撮影した風景です。根室は人の住む場所と動物の住む場所の境界が近く、また境界が曖昧な場所も多いので、動物の存在を常に感じながら撮影しています。

旅をするときの「マイルール」はありますか？

- ▶ 行き先やルートを決めないこと。偶然や直感を大切にすること。



みずかいけいこ／東京都生まれ。写真家平間至氏に師事。独立後は雑誌、広告、TVCMなどの撮影に携わる。VOLVO240に寝泊まりしながら日本各地をまわり、出会う人や風景を撮影した写真集「IN THE HEADLIGHTS」刊行。現在は長野県富士見町在住。

VOLVO240と走る探検の旅

**今までどのような場所を
旅してきましたか？**

- ▶ ヒマラヤの高峰から水中、アフリカ、南極など、多くの人が生涯で訪れることの少ない僻地や極地を多く旅しています。まだ誰も見たことがないような世界を写真で収めています。

**どんな瞬間を写真に
収めることが多いですか？**

- ▶ 心がグッと動いた瞬間、無意識のうちにシャッターを切っていることが多いです。

好きなまちはどこですか？

- ▶ ディンボチェというヒマラヤにあるシェルバ族の集落です。エベレスト街道といわれるシェルバ族の交易路を歩くこと5日。標高4000mを超えて、緑が無くなり、荒涼な風景が広がりはじめる場所にあるディンボチェ村。高度順応のためにいつも数日滞在しています。質素だけど優しいシェルバ族の人たちとのふれあいは、いつも厳しいヒマラヤの世界で数少ない癒しです。

写真について教えてください。

- ▶ ディンボチェの村のすぐ裏には名峰アマ・ダブラムが聳えており、夕陽の時には息を呑む美しい山容を眺めることができます。その姿を眺めている時、放牧から帰ってきたヤクたちの鈴の音が聞こえてくると、またヒマラヤに戻ってきたな、と。

**旅をするときの「マイルール」は
ありますか？**

- ▶ きちんと記録するということ。



うえだゆうき／和歌山県生まれ。想像もできない風景を多くの人に届けるために世界中の極地、僻地を旅しながら撮影を行なっている。近年はヒマラヤの8000m峰から水中まで活動範囲を広めている。2021年エベレスト登頂。



未知なる絶景を目指して歩む旅路



そのまちの「なんとということのない日常」



今までどのような場所を旅してきましたか？

- ▶ 国内外様々な場所を旅して撮影してきました。もはや旅が生活と一緒にしているような感じです。

どんな瞬間を写真に収めることが多いですか？

- ▶ どこでも起こり得るような、それでもかけがえのない大切な瞬間。霧、馬、花、料理、人物などなど。

好きなまちはどこですか？

- ▶ 色々ありますが、今気になっているのはリトアニアの首都ヴィリニウスです。街並みも人も力みがなくて普通だったり、自分たちの街に愛着を持って暮らしていたり、都会なのに自然と親しみながら生きていたり。そんなところが好きです。

写真について教えてください。

- ▶ ヴィリニウスの旧市街は非常に美しく保たれていて、

こじんまりしているので散策を大いに楽しめます。アーティストがたくさん住むウジュピシュ地区は小道を探索していると友達ができることもあり、リトアニアに訪れた初日にその場で知り合った人のお宅にお邪魔して、楽しい時間を過ごしたのはとても印象的でした。

旅をするときの「マイルール」はありますか？

- ▶ 「もしも自分がこの街に生まれて暮らしていたら、どんな生き方をしているだろうか。」そんなことを思いながらいつも旅しています。



ありもとやよい／東京都生まれ。大学卒業後、外資系航空会社にて乗務員として勤務。機内で会話をした乗客からの勧めで写真を撮りはじめる。2003年にフォトグラファーとしての活動を開始、2006年よりフリーランス。各地の衣食住、文化背景の中にある美を求め国内外を奔走し、写真作品を雑誌、書籍、展覧会にて発表している。

Photo Key Holder スマホで撮ったお気に入りの写真で作る
写真キーホルダー

バッグや
鍵につけよう



ウラ

フレームや
スタンプ、文字を
入れられる



※ほぼ原寸大です



オモテ



お気に入りの写真を
毎日持ち歩くキーホルダー

スマホで撮ったお子様・ペットなどお気に入りの写真でキーホルダーが作れます。一点からのご注文も可能なので「世界にひとつだけの写真キーホルダー」をいつも持ち歩くことができます。また、おじいちゃん、おばあちゃんへのプレゼントや結婚式や記念日のギフトにもおすすめです。作り方はとっても簡単！キタムラ店内に掲示しているQRコードから形・写真を選んで、楽しくデコって完成。アプリ・会員登録は一切不要なので、ぜひ一度お試しください。



無料でラッピングできます

写真に合わせてお手軽に
自分で楽しくデザインできる

形は一番人気の「丸形」、スマホの縦長写真が入りやすい「長方形」、インスタ写真もピッタリはまるオシャレな「正方形」の3種類をご用意。キタムラの写真キーホルダーは両面タイプなので好きな写真を2枚入れることができます。さらに文字入れも可能で、フレームやスタンプで楽しくデザインできます。スマホの写真をオリジナルキーホルダーにしてバッグや鍵につけて、いつもよりワクワクしながら持ち歩いてみませんか。



ペットの写真もいつも側に



店頭でスマホから簡単注文

写真キーホルダー

最短
15分
仕上げ

サイズ 丸形：外寸約48mm、長さ約108mm
 正方形：外寸約41×41mm、長さ約99mm
 長方形：外寸約52×32mm、長さ約111mm

1個 **880円** (税込) ※キャラクターコラボ
 1個990円(税込)

最新
情報は
こちら▶



店内に提示のQRコードを読み取ってご注文ください
※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

※仕様・デザイン等は変更する場合がございます。※一部取り扱いのない店舗もございます。

お近くの店舗は **カメラのキタムラ** で検索してください

カメラのキタムラ
お客さまなんでも相談室

050-3116-8888

Happy with photos.



Photography School Guide 2024

未来につながる魅力的な
学校を一挙ご紹介！

写真・映像を学べる
大学&専門学校ガイド
2024



東京工芸大学芸術学部写真学科4年 大和田研究室（写真システム）のみなさん

東京工芸大学 芸術学部／大阪芸術大学 芸術学部／日本大学 芸術学部
日本写真芸術専門学校／新潟デザイン専門学校／PHaT PHOTO SCHOOL



新たな時代に即した基礎力を学べるカリキュラムが魅力

テクノロジーとアートの融合を掲げ、時代の流れに寄り添うように進化を遂げてきた東京工芸大学。写真学科では、日本を代表する写真家を数多く輩出してきました。昨年創立100周年を迎えた同校の魅力について、大和田良准教に話を伺いました。

——大和田先生は写真表現の分野において国内外問わず積極的に活動されていますが、ゼミではどのような授業をされているのでしょうか？

大和田 わたしのゼミでは、さまざまな写真技法を経験し学んだ上で、それをどう自分の写真表現に活かしていくかを大きなテーマにしています。例えば、古典技法への取り組みもそのひとつ。これは単に技法を習得することが目的なのではありません。それを現代の表現にどう活用できるかを学生たちといっしょに考える、模索していくことを目的としたゼミになっています。

——社会と連携したプログラムも多いと聞きました。

大和田 本年度は、企業と連携しながら海外の写真学校と共同制作するプロジェクトを計画中です。文化交流を通じて、新しい視点で現代の文化を学ぶことができます。ゼミに限りませんが、現在活躍している写真家や写真に関わる研究者、カメラメーカーの社員の方々などをお招きして話を伺う授業も多くあります。本校は、社会に出て活動してきた、いわば現場を知る先生が多い。社会と積極的に関わっていくよ

うなカリキュラムが充実しているのはそのためではないかと思っています。

——いろんなフィールドの先生がいるのは学生たちにも嬉しいことですね。

大和田 教育に対し情熱ある先生が多いように思います。いつでも研究室を訪問でき、学生が相談できる環境が整っています。施設や設備も充実していますし、学生たちにとってはやりたいことを追求できる環境だと思います。

——大和田先生から見ると、御校の特徴や魅力は何だと思われませんか？

大和田 本校は創立して100年経ちますが、写真に関わる実践的な教育を、時代に合わせてブラッシュアップしながら引き継いできました。その結果、基礎的な部分をしっかりと学べるようになっていく。写真って何だろう？という重要な部分を、多くのカリキュラムを通じて総合的に学べるのです。広く息長く写真に取り組み続けるための素養を学生たちにしっかりと伝えられる技術が、工芸大にはあると思います。

——御校に興味を持つ方にメッセージをお願いします。

大和田 社会の中で写真の関わる範囲は思っている以上に広いですよね。そういった意味で、写真は総合的に社会のことを学べる学問でもあると思うのです。写真は自分のことをより自由に表現できる手段にもなります。写真に興味があれば、大学での学びを通じて、より豊かな社会との関わり方を学んでみてほしいと思います。



大和田良

おおわだりょう／東京工芸大学芸術学部写真学科卒業、同大学院メディアアート専攻修了。2005年、スイスエリゼ美術館による「明日の有望写真家50人」に日本人で唯一人選出され、以降国内外で作品を多数発表。現在は同大学芸術学部の准教授を務めながら、自身の創作活動を続けている。

社会で通用する実践的な教育

学外と交流したり、連携して学べる独自のプログラムも多い東京工芸大学。
現役で活躍する教授陣の指導のもとで、在学中から様々な経験を積むことができます。



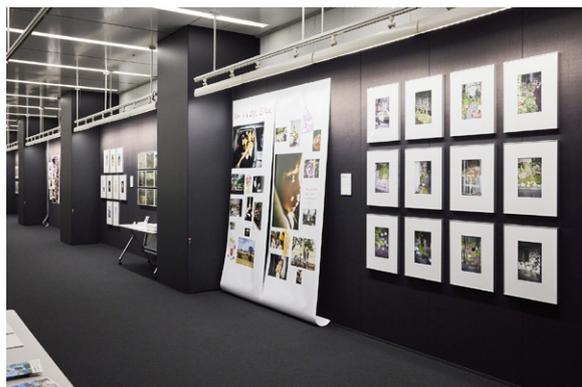
「100の笑顔展」大学創立100周年を記念し、芸術学部の学生約30名による障がいをもつ子ども（カラフルモデル）を被写体とした写真作品を約100点展示。障がい児モデルのマネジメント会社「華ひらく」と協力し、写真やデザイン、映像などを用いて、カラフルモデルの魅力や意義を社会に伝える写真展を開催した。



「写真学科フォーラム」多様な形式で開催される年に一度の写真学科主催イベント。学部4年生による卒業制作公開講座や外部ゲスト講師を招いてのポートフォリオレビュー、有志学生による展覧会の開催など、「作品」を軸に学生と教員、学内と学外といった垣根を超えた意見交換の場が生まれ、写真表現への理解を深める機会となった。



「ソニー展（卒業制作選抜展 New perspective）」大学での学びの集大成となる「卒業制作」より選抜された学部4年生14名による展覧会をソニーイメージングギャラリー銀座にて開催。これからの時代を担う作家達が、どのような「新しい視点」で社会を眼差しているのか、その一端を紹介した。



「キヤノン展（東京工芸大学写真学科セレクション —from Freshmen to Junior—）」学部1～3年生が制作した最終課題の作品の中から、担当教員により選ばれた10名の作品をキヤノンオープンギャラリーにて展示。学内の講評会に留まらず、学外での展示を通して大学での学びや自身の考えを社会に伝える展示機会となった。

INFORMATION

▶ オープンキャンパス

- 第1回 6月23日(日)
- 第2回 7月21日(日)
- 第3回 8月16日(金)・17日(土)
- 第4回 2025年3月22日(土)

入試対策相談会・進学相談会などの日程は本学ホームページをご確認ください。

▶ キャンパス見学

見学希望の際は必ずご予約をお願いします。☎0120-466-233

DATA



〒164-8678
東京都中野区本町2-9-5
☎0120-466-233
(芸術学部入試課)
東京メトロ丸ノ内線／
都営大江戸線中野坂上駅より
徒歩約7分



CHECK POINT

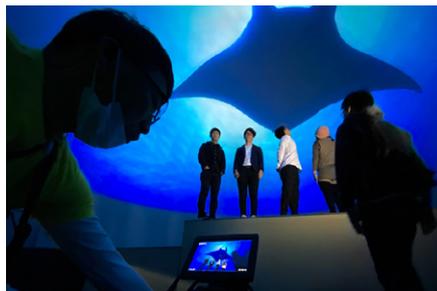
- ① 100年の伝統と実績をベースとしたカリキュラムで、きめ細かい指導が受けられる!
- ② 現役で活躍する写真家、研究者、キュレーターが教授を務めているのでリアルな現場の情報わかる
- ③ 制作実習を中心に、基礎から必要な知識や技術をじっくりと学び、就職もがっちりサポート!

新時代に必要なスキルの習得を支える大学随一の環境設備

ドローンの撮影技術や4K・8K動画、水中撮影など、国内外で今需要が高まっている写真映像技術を学べる本校では、ドローンの国家資格やスキューバダイビングライセンスの取得が授業のカリキュラムに組み込まれ、世界中で通用する最先端のスキルを習得することができます。新しい時代に即したArriのLEDシステムを採用した4つの大スタジオ、多彩な表現が可能な日本最大級の実験ドーム、写真表現の場としてのギャラリーなどを保有し、大学随一の環境設備が整っています。また日本最大規模の大暗室を残しているため、古典的な銀塩技術を用いた表現を探究することができます。デジタルからアナログまでバランスよく学ぶことで、一人ひとりがオリジナリティー溢れる新しい写真表現を追い求めることができます。



同時に4つの撮影セットを組める「大スタジオ」は車の撮影もできる広さ。



360°に映像が投影できる「VR実験ドーム」は国内最大規模。



ドローンの授業の様子。安全で確実なドローン操作を学ぶことが可能。

CHECK POINT!

- ① 大スタジオにはハリウッドと同じLEDシステムを採用
- ② 日本最大級のVR実験ドーム
- ③ 銀塩写真のプリントワークを追求

MESSAGE



多湖佳功さん 2021年3月卒業

たごよしのり／4回生の時にタイムラプス作品で学長賞を受賞。株式会社ミクスメディアのディレクターとしてさまざまなPVを制作。同校の短期大学部にてドローンクリエイターズコースの非常勤講師も務める。

写真好きの父の影響で高校生の頃から写真に関心があり、オープンキャンパスでスタジオや暗室、写真作品などを見て、ここで学びたいと思い入学を決めました。入学当初は写真の勉強だけをするつもりでしたが、実際にはドローン、映像、VR、8Kといった特殊撮影技術も授業で学ぶことができ、新しい技術に興味がある私にとって多様な分野を学べたことがとても魅力的で、充実した学生生活を送ることができました。特に印象的だったのは、現在私が勤めている会社の社長である坂口先生との出会いです。先生からはドローンの可能性や楽しさを学び、その影響で今の職種を選びました。

INFORMATION

- ▶ オープンキャンパス・体験入学を実施！
オープンキャンパス 7月21日(日)
体験入学 8月4日(日)
- ▶ JPS展ヤングアイ部門にて受賞！
JPS展の写真学生を対象にしたヤングアイ部門で本学学生チームが会長賞を受賞しました！



DATA



〒585-8555
大阪府南河内郡河南町東山469
☎0721-93-3781(代)
近鉄南大阪線・長野線 喜志駅より、
スクールバス(無料)、または近鉄バス
阪南線(近つ飛鳥博物館前行) 東山
(芸大前)下車



©多湖佳功



タイムラプス作品「Urban Creation」はYouTubeでご覧いただけます

学科・学年を超えた交流で 広がる視野と可能性

写真学科のほか、映画、演劇、放送、デザインなど8つの学科を有する日本大学芸術学部。学科のジャンルを超えた「芸術教養課程科目」を多く受けられるので、写真だけではなく幅広い知識に触れることができます。写真学科内でも、写真家はもちろん、キュレーターや編集者などを招く授業を実施。写真に関する多様な仕事を知ることができるのも魅力の1つです。主流技術であるデジタルはもちろん銀塩写真実習も選択科目として開講。歴史や理論を含め様々な角度から写真と向き合い、写真の本質を追求します。芸術学部では2023年から学科や学年を超えた「連携型プロジェクト」の授業を開始、企業・行政・地域社会と連携したプロジェクトによる社会課題解決に取り組んでいます。より実践的で協働的な学びが可能となり、「横のつながり」や「縦のつながり」も強まりました。



「写真基礎演習Ⅰ」デジタルカメラを使った実習



「写真技術Ⅱ」大型カメラ(フィルム)実習



「広告写真」スタジオでの商品撮影

CHECK POINT!

- ① 写真表現の創造力を広げる
8学科のアート!
- ② デジタル技術や古典技法の実習、
写真芸術学などの講義といった多彩な授業!
- ③ スタジオ、暗室、デジタルフォトラボなどの
施設や機材が充実!

INFORMATION

▶ オープンキャンパス 6月30日(日)
8月4日(日)
2025年3月9日(日)

▶ 日芸祭 11月2日(土)~11月4日(月・振替休日)
※入試相談会は2日・4日

日程等の変更になる場合があります。
最新情報及び詳細は学部公式HPをご確認ください。
学部公式HP <https://www.art.nihon-u.ac.jp>

DATA



〒176-8525
東京都練馬区旭丘2-42-1
☎03-5995-8210
西武池袋線江古田駅より
徒歩1分



MESSAGE



逸見祥希さん 2018年3月卒業

へんみよしき / 1994年生まれ、青森県出身。写真家。2019年から2022年まで写真学科助手。近年は太陽光発電と地域社会の関わりをテーマに作品制作をしている。2023年第1回キャンノGRAPHGATEグランプリ受賞。

私が本校を選んだ理由は、多くの素晴らしい写真家を輩出しているからこそ、ここで学べば間違いないという信頼でした。現在も大学院での研究活動の傍ら、作家活動を続けていますが、この業界には日芸出身者が多いので、その仲間意識から自然と打ち解けられる場面が多く、そんな時にも本校を選んでよかったと思います。入学当初は自分の写真が誰かに評価されることに苦手意識がありましたが、学生同士で作品を見せ合い議論したり、先生に評価してもらう機会を重ねていくうちに度胸が付き、この経験は今の作家活動にも活かしています。



©逸見祥希

Ⅰ部〔昼間部・3年制〕写真科
 Ⅰ部 総合写真研究ゼミ／フォトフィールドワークゼミ／フォトアートゼミ
 Ⅰ部〔昼間部・2年制〕写真科（全9ゼミ）
 Ⅱ部〔夜間部・2年制〕写真科（全4ゼミ）
 ／フォトコミュニケーション科

就職率97.1%！ 実践的なカリキュラムと豪華な講師陣 東京・渋谷 写真の学校

常に時代を意識した実践的なカリキュラムと、業界のいまを知る講師陣が魅力の本校。3年制では3つのゼミから自分に合ったものを選びます。総合写真研究ゼミは、クリエイティブな思考・能力を身につけ、就職、フリーランス、デビューなど、どの道を選んでも活躍することができるクリエイターを目指します。フォトフィールドワークゼミは世界で唯一のカリキュラム「海外フィールドワーク」を実施。180日間ア

ジアを巡り国際的な写真家に必要なスキルを学びます。また、フォトアートゼミは写真作家育成に特化したゼミ。新たな写真表現の可能性を提示できる写真作家としてデビューを目指することができます。最短で写真を身につけたい人は、昼間部の2年制へ。短期間で技術をしっかり身につけられます。高い就職率や作家デビューする多くの卒業生たちが、カリキュラムの有効性を物語っています。



CHECK POINT!

- ① 就職に必要なスキルとアーティストとしての能力が身につく総合写真研究ゼミ
- ② 写真を通して国際感覚や自身の価値観を広げるフォトフィールドワークゼミ
- ③ 柔軟な発想と確かな技術で、表現したい世界の実現を目指すフォトアートゼミ

INFORMATION

【来校+オンライン】
 オープンキャンパス随時開催中！

日本写真芸術専門学校では、「体験授業&学校説明会」を来校とオンライン両方で実施しています。お好みの参加方法で、ぜひご参加ください。



オープンキャンパス詳細、日程は本校Webサイトでご確認ください。



DATA



〒150-0031
 東京都渋谷区桜丘町4-16
 ☎03-3770-5585
 E-mail : npi.info@ndg.ac.jp



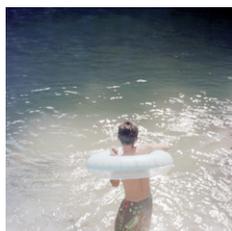
MESSAGE



フジモリめぐみさん 2008年3月卒業

1986年東京生まれ。写真家。2021年4月恵比寿にKoma galleryを開廊。2021年10月「T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO『Tokyo Photographers Wall Magazine』」に出展。他、受賞、展示会多数。

2年次に行った、アジア学院・父島母島での合宿がとても印象に残っています。3年次の海外フィールドワーク（FW）では学生同士で協力する状況が多々あり、国内合宿での経験が活かされました。学生時代の3年間は、本当に濃厚な時間でした。同級生は様々な道に進んでいますが、FWの経験があってこそ今の今だと感じています。真剣に向き合うことの大切さを学べる環境が整っている学校です。



©FUJIMORI MEGUMI

新潟デザイン専門学校

写真デザイン科
 (2年制課程・
 職業実践専門課程認定学科)

北信越地域唯一、 写真について専門的に学べる デザイン総合専門学校

開校49年、日本海側最大級のデザイン専門学校の本校では、写真を「撮る」力だけではなくデザイン業界で「使える」技術を学びます。ブライダル、スポーツ、ネイチャー、ライブなどあらゆる分野が学べるほか、県内随一の現役プロカメラマンより直接指導を受けることができます。日本広告写真家協会APAアワード2023にて入選や、新潟県美術展覧会にて最年少県展賞受賞などコンペにも積極的にチャレンジ。初心者からでも2年でプロにする実績があります。



DATA



〒950-0932 新潟市中央区長潟2-1-4
 ☎025-287-3383 オープンキャンパスに合わせて
 無料送迎バスを新潟県や近県から運行中

選べる2つの受講コース



自分の学びたいタイミングで、いつでもどこでも何度でも学ぶことができる「いつでも受講コース（動画視聴型）」



その場で質問・相談ができるため、コミュニケーションがとりやすい「ライブ受講コース（オンライン型）」

オンライン 無料説明会実施中!

オンラインの無料説明会・ご相談会を随時実施しております。お気軽にお申込みください。



アバター講師「テラマクン」による、動画で学べる写真教室が2024年リリース決定!



DATA

〒104-0031
 東京都中央区京橋3-6-6エクスパークビル1階
 ☎050-3138-3927(事務局 平日10:00~18:00)
 E-mail: ppschool@cmsinc.jp



あなただけの講評が毎月受けられる オンライン写真教室

2001年に写真家のテラウチマサト氏が創設以来、心を捉えて離さない写真の撮り方を伝え続けてきたPHaT PHOTO SCHOOL。趣味で撮り続ける人から、プロの写真家になった方まで多くの生徒を輩出してきました。講義の中で伝える知識や技術は、カメラの使い方だけでなく「写真で気持ちを伝える」「人の心を揺さぶる」ために必要な要素。動画視聴型のいつでも受講とZOOMを用いたオンライン講義でリアルタイムに学ぶライブ受講の2つから、ライフスタイルに合った受講方法をお選びいただけます。



PHaT PHOTO SCHOOL
 — ライブ受講（オンライン型）
 いつでも受講（動画視聴型）



ONIBUS COFFEE YAKUMO

▶ オニバスコーヒー 八雲 ◀

自分好みの一杯を楽しめるロースター併設のカフェ。廃材を使用した内装はウッディな雰囲気落ち着いた空間。全て手作りの焼き菓いや、今年からメニューインしたイングリッシュマフィンもおすすめ。

A cafe with a roastery where you can enjoy your favorite cup. The interior, made from reclaimed materials, exudes a cozy, woody atmosphere. Handmade baked goods are a must try, along with the English muffins newly introduced to the menu this year.



PRINT+PLANT

▶ プリント プラント ◀

活版印刷と植物がコンセプトのカフェショップ。普段なかなか見ることのできない活版印刷機や活字が並び、定期的に開催されるワークショップでは活版やリソグラフでのポストカード作りが体験できる。

A cafe-shop based on the concept of letterpress printing and plants. Letterpress printers and type pieces, rarely seen in everyday life, line the space. Regularly held workshops offer the experience of creating postcards using a letterpress and lithograph.



定額ランチメニュー



Kakinokizaka Chiffon

▶ 柿の木坂シフォン ◀

素敵なご夫婦が営むシフォンケーキ専門店。2019年に浜松から移転、香り豊かでしっとりした生地と華やかなデコレーションは昔から変わらないスタイル。職場や友人へのお土産にも喜ばれること間違いなし。

A chiffon cake specialty shop run by a lovely couple. Relocated from Hamamatsu in 2019, their fragrant, moist cakes with vibrant decorations maintain a timeless style. Perfect as gifts for colleagues and friends, they are sure to be appreciated.

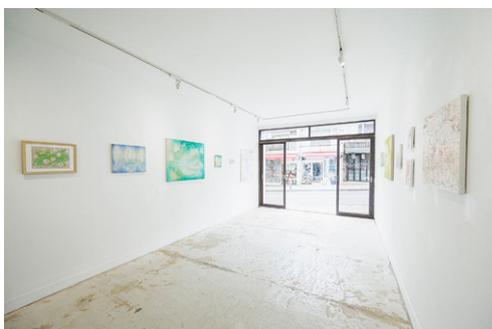


MILLVALLEY YAKUMO

▶ ミルヴァレー 八雲 ◀

LAに住んでいた店主が現地で出会った作家の作品を中心に取り扱う。お店のロゴやカウンターのタイルもLA時代の友人作家によるもので、いたるところにこだわりが。商品選びで悩んだらぜひ店主に尋ねてみて。

The shop owner, who used to live in LA, focuses on works by local artists encountered there. The shop's logo and counter tiles were also crafted by artist friends from the LA days, showcasing attention to detail throughout. If you're undecided on your purchase, don't hesitate to ask the owner for recommendations.



KATSUYA SUSUKI GALLERY

▶ カツヤ ススキ ギャラリー ◀

柿の木坂通りに面したアートギャラリー。すぐ近くにはコンサートホールや図書館もあり、新しい現代美術の発信基地として2021年にオープン。若手現代作家の新作を中心に取り扱っている。

An art gallery facing Persimmon Hill Street with concert halls and libraries nearby. It opened in 2021 as a hub for sharing new contemporary art. It primarily deals with new works by young, contemporary artists.



Addict au Sucre

▶ アディクト オシュクル ◀

住宅街に佇む人気パティスリー。自らをスイーツオタクと語るパティシエールの石井さんが作るフランス菓子は「また食べたい」美味しさにこだわって作られている。ケーキの種類が多い開店直後を狙ってみて。

A popular patisserie nestled in a residential area. The French sweets crafted by the pastry chef, Ms. Ishii, who describes herself as a sweets enthusiast, are made with a focus on "crave-worthy" deliciousness. Try visiting just after opening when there's a wide variety of cakes available.



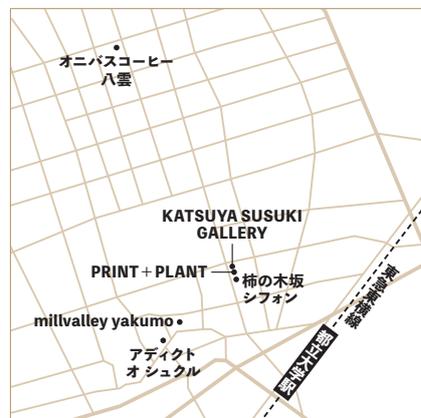
ギフトに人気のクッキー

Great shops I'd like to keep all to myself.

本当はひみつにしたい、いいお店。



自然豊かで暮らしやすい街として知られている都立大学。でも、行ったことのない人もきっと多い街。知られざる魅力が隠れているはず！そう思いながら、駅を出てすぐの柿の木坂通りを進んでいくと、ヨーロッパの街角にありそうな佇まいのシフォンケーキ屋さんや、今やあまり見かけることのない活版印刷が体験できるカフェなど、次から次へとユニークなお店が出現。自分だけの秘密にしておきたいけど、お気に入りだからつい教えたいくなる、そんな特別なお店があなたもきっと見つかるはず。



オニバスコーヒーで見つけた地元民に嬉しい「Everyday」



葉っぱについたキラキラ光る水滴 @PRINT+PLANT



この日観たのは2人の絵画作家による展示 (「風のあと、呼吸の輪郭」伊藤瑞生・うえだあやみ)



活字がずらり！
自分の名前をつい探したくなる



ショーケースの上から。
繊細で美しいケーキはまるでアート作品



家族みたいで可愛い
大中小サイズ違いで並ぶ陶器

東急線乗り放題！

東急線全線が1日乗り降り自由のおトクな「東急線ワンデーパス」の詳細は下記Webへ！
https://www.tokyu.co.jp/railway/ticket/types/value_ticket/onedayopen_ticket.html



RICOH GR III

スナップショットに最適なカメラ。優れた画質と携帯性で撮りたい被写体を逃さず捉えることが出来る。電源オンから約0.8秒の高速起動や軽快なワンハンドオペレーションを実現し、タッチパネルを使った直感的な操作も可能。



Have a nice PHOTO!

週末、写真を撮りに
出かけよう!

vol. **49**

第2特集

ひみつにしたい、いいお店。
都立大学

